

令和6年度 やまがた社会貢献基金助成事業 活動報告書

団体名	特定非営利活動法人 山形県自動車公益センター		
事業名	令和6年度 環境意識啓発事業（エコカー啓発事業）		
助成事業区分	団体支援助成事業		
団体の 所在市町村	山形市	事業費	3,540,760円
		うち助成金額	3,431,500円
事業実施期間	令和6年 8月26日～令和6年11月21日まで		

事業目的・実施内容	（事業目的） 自家用車依存の高い山形県でCO²排出量の少ないエコカーを県民に周知してクリーン環境に寄与するとともに、100年に一度とされる自動車産業の変革を受け、脱炭素化に向けた電動化への普及推進に努めるべく、環境に配慮した車への意識啓発を図り、更にはペダル等踏み間違いによる重大交通事故防止に向け、先進安全機能搭載エコカーへ乗り換えを促すなど、交通環境の安全維持を目的とします。
	（実施内容） 「やまがた環境展2024」に合わせ、脱炭素化に向けた次世代自動車等、環境に配慮した最新車の展示を通じ、安全性能を体験できる機会として「やまがた新車フェスティバル（10月19日～20日）」を開催。



【やまがた新車フェスティバル】



【やまがた新車フェスティバル】

事業の成果	一世帯当たりの自動車保有台数が常にトップクラスの山形県において、登録台数は約90万件を超えます。 そのような状況下、自動車産業界では脱炭素化へと向かうための方策の一つとして、環境配慮は基より、安全性能に優れた自動車へ乗り換えることは、より確実に環境保全に寄与できること、超高齢化社会を見据え、日常生活を営むうえで必要となる交通環境の改善など、ひいては、県内自動車販売店を含め、経済の活性化・好循環へと繋がることから、イベントを通じ、県民一人ひとりとの対話・交流から多くメリットが生み出されることを強く感じるなど、大きな成果へ繋がる事業でありました。 ○来場者：4,573名（令和5年：2,873名） ○試乗体験者数：407名（令和5年：334名）／試乗車46台準備
今後の展望	山形県は公共交通機関の不便性もあり、県民の足として自動車への依存度が高いことから、引き続きイベント等を通じ、県民一人ひとりとの対話・交流を重視し、それぞれのライフスタイルにあった自動車の提案を行えるよう努めて参りたいと考えております。 また、自然豊かな山形の環境を次世代へ継承していくことは必須ではありますが、全ての県民にとって安心安全な交通環境の維持・提供を行うとともに、交通事故防止に向けた啓発等も、積極的に行なって参りたいと思います。 【持続可能なクルマ社会を目指して】環境に配慮されたクルマに乗り、エコドライブを心がけましょう。



【やまがた新車フェスティバル】



【やまがた新車フェスティバル（試乗案内）】



【やまがた新車フェスティバル（会場案内）】

団体概要

団体名 特定非営利活動法人
山形県自動車公益センター

代表者 代表理事 小関 眞一

URL <https://yauto-center.net/>

令和6年度山形県NPO活動促進補助事業
収支精算書

事業の名称	令和6年度 環境意識啓発事業（エコカー啓発事業）
団体名	特定非営利活動法人 山形県自動車公益センター

1 収入の部 (単位：円)

区分	精算額	内容
県補助金	3,431,500	令和6年度山形県NPO活動促進補助金
当該事業による収入		
その他収入		
自己資金	109,260	
合計	3,540,760	

2 支出の部 (単位：円)

区分	精算額	内容
謝金		
旅費		
印刷製本費	784,300	会場案内看板印刷、広報物デザイン等
消耗品・材料購入費		
通信運搬費		
保険料		
使用料	1,853,800	設営部材レンタル等
人件費		
(委託費)	682,000	企画・構成・会場レイアウト等
(備品購入費)		
(修繕費)		
その他	220,660	試乗誘導・夜間警備等
合計	3,540,760	